

政務活動費収支報告明細書

実績報告書 No. 1	項目	研究研修費 ・ 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	令和7年 10月 9日 から 10月 10日まで		
	研究研修名 ・ 場所等	第87回全国都市問題会議 ライトキューブ宇都宮 栃木県宇都宮市宮みらい1-20		
	参加者	1 人 陣矢 幸司		
	経費	研究研修費	54,328 円	調査旅費 円
	実績報告書 No.	項目	研究研修費 ・ 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)	
期間		年 月 日 から 月 日まで		
研究研修名 ・ 場所等				
参加者		人 (氏名等)		
経費		研究研修費	円	調査旅費 円
実績報告書 No.		項目	研究研修費 ・ 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)	
	期間	年 月 日 から 月 日まで		
	研究研修名 ・ 場所等			
	参加者	人 (氏名等)		
	経費	研究研修費	円	調査旅費 円
	実績報告書 No.	項目	研究研修費 ・ 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)	
期間		年 月 日 から 月 日まで		
研究研修名 ・ 場所等				
参加者		人 (氏名等)		
経費		研究研修費	円	調査旅費 円
項目別合計 (最終ページに記載)		研究研修費	54,328 円	調査旅費 円

第 87 回全国都市問題会議 報告書

日 時 2025 年 10 月 9 日(木)、10 日(金)

場 所 ライトキューブ宇都宮

テーマ 成熟社会の都市のかたち～コンパクトで持続可能なまちづくり～

内 容

【10 月 9 日】

開会式では全国市長会会長 松井一寛広島市長、佐藤栄一宇都宮市長、福田富一栃木県知事(ビデオメッセージ)の挨拶がありました。

基調講演『人口減少・成熟社会のデザイン』 京都大学名誉教授 広井 良典氏

人口減少を AI によるシミュレーションにより、分析し視点と課題を掲げ人口減少・成熟社会のデザインを描く。日本は人口減少・高齢社会のフロントランナー、ローカルから出発しつつ環境・福祉・経済が調和した持続可能な福祉社会を実現・発信していくポジションにある。

一般報告①『縮充』発想による公共施設マネジメント 東洋大学国際 PPP 研究所シニア
リサーチパートナー 南 学氏

公共施設マネジメントの計画推移をみると計画はするが施設の総面積は減らない。理由は役所の担当者が任期中に実施せず引き継ぐため。

公共施設の時間割の実質の稼働率は 20%程度。

施設修繕は民間に委託する。包括委託で効率 up、民間に委託をした方が安くなる可能性があった。

公共施設は今までの概念を変えて満足度に沿った合理的な施設にする。

一般報告②『都市縮小時代の持続可能なまちづくり』～人がつどい未来に躍動する世界都
市・高松～ 香川県高松市長 大西 秀人氏

8 つの項目に分けて説明。

特には、高松丸亀町商店街の再生がコンパクトシティの取組。

プラス・ネットワークの取り組みは、公共交通機関や地域コミュニティ協議会の設置。

デジタルでつなぐまちづくり、フリーアドレスシティたかまつ(FACT)と地理空間利用。

一般報告③次世代交通とコンパクトで持続可能なまちづくり 早稲田大学理工学術院教授
森本 章倫氏

従来、人口増加で拡大したまちづくり。人口減少の現在は土地利用政策と交通政策の一体化。

ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)へどの様に誘導するか。

都市と交通の関係から再考すると交通手段が都市構造を変える。人中心の交通システムになる。

すべてを自動運転にしようとする、それほどの道路空間が取れない。自動運転は限界がある。

空飛ぶクルマならどうかとすると、降りるスペースが必要でそのスペースがない。

交通戦略を考えると現在と大きく変わらない仕組みに留まるとのこと。

モビリティシェアリングとモビリティハブが整備される。

今後の活用計画

共通しているのは、人口減少と少子高齢化。各々のまちでいかに人口減少を抑えるかがポイント。その上で公共施設の統廃合やコンパクトシティのまちづくりを進めている。

交通戦略を考えると現在と大きく変わらない仕組みに留まるとのこと。

考え方に大きな違いはなく、本市での取り組みへの参考にしたい。

内容

【10月10日】

パネルディスカッション

コーディネーター

埼玉大学大学院人文社会科学部教授 内田 奈芳美氏

パネリスト

(株)みちのりホールディングス代表取締役社長 吉田 元氏

まちなか広場研究所主宰 山下 裕子氏

北海道室蘭市建築指導課 高橋 知規氏 (市長が急遽欠席のため代理)

鳥取県米子市長 伊木 隆司氏

パネリストからのプレゼンテーション

吉田 元氏

「成熟社会における公共交通ネットワークの進化と持続可能性への挑戦」

山下 裕子氏

「いくつになっても出かけていけ出かけた都市について思案する。」

高橋 知規氏 (室蘭市建築指導課)

「コンパクトなまちづくり」

伊木 隆司米子市長

「歩いて楽しいまちづくり～公共交通と歩行者中心の持続可能なまち～」

今後の活用計画

それぞれのプレゼンとその後のディスカッションで、その土地にあった交通手段を模索することと、自分の足で歩いて楽しめるまちづくりが必要と感じた。

本市の進め方に間違いはなく元々コンパクトなまちの利点を生かし、時代の流れに沿ったコンパクトシティを追求できるよう検討していきます。

以上

令和あさひ 政務活動 行程表

参加者：陣矢幸司

◇10月9日（木）

時刻			移動手段	金額	備考
		尾張旭駅改札前集合			
5:50	発	尾張旭駅			
			↓		
6:08	着		名鉄瀬戸線 (栄町行)	¥330	
6:13	発	大曽根駅			
			↓		
6:26	着		JR中央本線 (名古屋行)	¥7,700	(大曽根～宇都宮)
6:37	発	名古屋駅			
			↓		
8:12	着		東海道新幹線 のぞみ268号(東京行)	¥4,920	(指定席)
8:26	発	東京駅			
			↓		
9:18	着		東北新幹線 なすの253号(郡山行)	¥2,840	(指定席)
9:20	発	宇都宮駅			
			↓		
9:22	着		徒歩2分		
16:30	発	ライトキューブ宇都宮			全国都市問題会議
			↓		
16:50	着		徒歩20分		
		ホテル			
計				¥15,790	

運賃	15,790円
宿泊料	9,148円
合計	24,938円 ①

宿泊先 ホテル リブマックスBUDGET宇都宮
宇都宮市宿郷3丁目21-15

令和あさひ 政務活動 行程表

参加者：陣矢幸司

◇10月10日（金）

時刻			移動手段	金額
9:00	発	ホテル		
		↓	徒歩	
9:20	着			
12:00	発	ライトキューブ宇都宮	全国都市問題会議	
		↓	徒歩2分	
12:02	着		昼食	
13:21	発	宇都宮駅	東北新幹線	7,700円
		↓	やまびこ212号（東京行）	（宇都宮～大曾根）
遅延のため	着			3,240円
18:12	発	東京駅	東海道新幹線	（指定席）
		↓	のぞみ57号	5,120円
19:48	着			（指定席）
20:00	発	名古屋駅		
		↓	JR中央本線、 （瀬戸口行）	
20:13	着			
20:23	発	大曾根駅		
		↓	名鉄瀬戸線	330円
20:42	着		（尾張旭行）	
		尾張旭駅		
			運賃計	16,390円

運賃	16,390円
宿泊料	0円
合計	16,390円 ②

研究研修費合計

①+②

¥ 41,328



住所：
Agoda International Japan株式会社
東京都渋谷区
恵比寿南1-7-8
恵比寿サウスワン8階

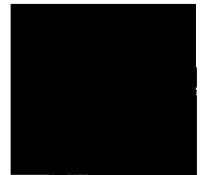
予約番号 1653016467
支払日 October 6,
2025

領収書

宿泊者氏名 & 住所	
名前	koji jinya
Eメールアドレス	[REDACTED]

記述		合計
ホテル名	Hotel Livemax BUDGET Utsunomiya	
期間	October 9, 2025 - October 10, 2025 (泊数 : 1泊)	
部屋タイプ	Japanese Style Smoking	
部屋数	1	
エクストラベッド数	0	
客室合計金額		USD 65.19
エクストラベッド合計金額		USD 0.00
Discount		USD -3.26
総合金額		USD 61.93
合計お支払い金額		JPY 9,148 (USD 61.93)

この領収書は自動的に作成されています。



会議参加費 領収書

陣矢 亨司 様

金 13,000円

但、「第87回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和7年 9月17日

第87回全国都市問題会議実行委
会長 佐藤 栄

駅-No 51305150 領収書-No 41
窓口-No 1

領 収 書

陣矢 亨司 様

金額 円 31,520円
〔消費税等込み・10%〕

但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2025年10月1日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001091569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納

付につき名古屋中村

税務署承認済

高蔵寺駅

現金出納社員 印